

**製品名: CD14 (16H16) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe08209**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:2000
分子量	40kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CD14
別名	CD14; Monocyte differentiation antigen CD14; Myeloid cell specific leucine rich glycoprotein;
遺伝子 ID	929.0
SwissProt ID	P08571
免疫原	ヒト CD14 の合成ペプチド

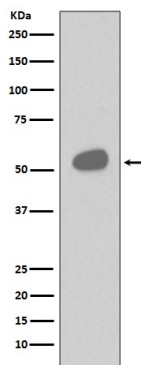
## 背景

CD14 抗原は、分子量 55kD の GPI 結合型糖タンパク質です。CD14 抗原は、単球、マクロファージ、ランゲルハンス細胞を含む骨髄単球系細胞に発現しています。好中球およびヒト B 細胞では低い発現が観察されています。CD14 抗原は、細菌性リポ多糖 (LPS、エンドトキシン) およびリポ多糖結合タンパク質 (LBP) の受容体です。LBP と CD14 抗原は 2 つの生理学的役割を果たしています。細菌性リポ多糖の共受容体 (PubMed:1698311、PubMed:23264655)。LBP と協調して、単量体リポ多糖に結合し、それを LY96/TLR4 複合体へと送達することで、細菌性リポ多糖 (LPS) に対する自然免疫応答を媒介する (PubMed:20133493、PubMed:23264655、PubMed:22265692)。MyD88、TIRAP、TRAF6 を介して作用し、NF- $\kappa$ B 活性化、サイトカイン分泌、炎症反応を引き起こす (PubMed:8612135)。ジアシル化リポペプチドに対する TLR2:TLR6 ヘテロダイマーの共受容体として、またトリアシル化リポペプチドに対する TLR2:TLR1 ヘテロダイマーの共受容体として作用し、これらのクラスターは細胞表面からのシグナル伝達を誘発し、その後、脂質ラフト依存性経路によってゴルジ体へと誘導される (PubMed:16880211)。電気陰性 LDL (LDL(-)) に結合し、LDL(-)によって誘導されるサイトカインの放出を媒介します (PubMed:23880187)。

## 研究分野

免疫学; 細胞型マーカー; CD; 骨髄細胞; 幹細胞; CD マーカー ELISA キット

## 画像データ



ヒト扁桃腺細胞溶解物中の CD14 発現のウエスタンブロット分析。